

《沖縄協同病院の理念》

- 人権といのちの尊厳を守る、無差別平等の医療を行います。
- 地域と共に平和で健康に暮らせる、まちづくりを行います。



《沖縄協同病院医師研修理念》

- 基本的診療能力を身につけることを第一の目標とし、患者を「一人の人間」として捉え、「患者の幸せ」を追求できる医師を養成します。

新年の挨拶 2025年を見据えて



沖縄協同病院院長 仲程正哲

組合員の皆様、明けましておめでとうございます。昨年は院内外でいろいろな出来事がありました。

その中でも1月の名護市長選挙は、私たち医療福祉生協の平和の運動に連動した戦いであり、多くの組合員の皆さんも支援活動に参加したものとします。辺野古新基地建設を阻止するという民意が勝利し稲嶺市長が再選されました。

第2の特筆すべきことは、やはり翁長新知事の誕生であります。あの前知事の辺野古新基地建設承認には多くの県民を失望させました。初心を貫徹し稲嶺市長と連帯し、辺野古新基地建設を廃棄し我々の子や孫への大きな遺産をプレゼントしていただきたいのです。

院内では、当院がJCEP(卒後臨床研修評価機構)から認定証を授与されました。これは当院が初期臨床研修病院として研修医に対して適切な指導を行っているかどうかを第三者機関であるJCEPが立ち入り調査し、評価され認定されるものです。研修医の指導に医師だけではなく全ての職種が関わっているということが大きく評価されました。

一方、病院経営ではかなりの苦戦を強いられています。消費税増税、医療材料費の高騰など様々な要素がありますが、国の医療政策にどのように迅速に対応していくのかも重要であります。国は2025年を目処に病院を急性期群と慢性期群に機能分化させる計画をしています。協同病院は、沖縄医療生協のセンター病院として高度急性期病院を目指していくという方針です。その為の準備を今年から本格的に行う必要があります。

厳しい医療情勢を乗り切っていく原動力は組合員の皆様の支えです。今年もどうぞよろしくお願いたします。

第30回 NAHAマラソン 救護班に参加しました



昨年12月7日、太陽と海とジョガーの祭典「NAHAマラソン」が開催されました。今回は第30回を迎える記念大会となり、約3万人のランナーが出走されました。

各病院で、担当する救護所が割り振られており、沖縄協同病院は、24.6km地点で救護活動を行い、今回は医師2人、看護師4人、事務職員1人で救護活動を行いました。

招待選手の川内選手は大会新記録2時間13分43秒でゴールし、その激走も目の前で見る事ができました。

トップグループの通過を見送り、中盤から疲労や下肢の痛みを訴えるジョガーが増え始め、エアサロンパスやスティックゼノールで対処し、完走を祈り声援を送りました。

肉離れや下肢痙攣を訴えたり、脱水症状を起こすジョガーも出てきて、マッサージやテーピング、点滴治療など手分けして対処しました。

幸いにも重傷者は出ず、無事に救護活動を終了することができました。

救護活動に参加でき、沢山の感動と達成感を一緒に味わうことができました。ランナーの皆様、本当にお疲れ様でした。

8階病棟 新井はるな

産婦人科外来体制変更表

○2015年1月からの外来体制

	月	火	水	木	金	土
午前	山口正幸	第1・2週 嘉陽(真) 第3・4週 與那嶺	嘉陽真美	與那嶺尚絵	伊良波肇	第1・3週 嘉陽(真) 第2・4週 稲福

《診療開始時間・受付終了時間》 午前 9:00~11:00/午後 2:00~4:00

新春のつどいお知らせ

1/17(土) 真和志3支部合同	13時~	JA真和志3階ホール
1/18(日) 首里合同	12時~	県総合福祉センター 結ホール
1/18(日) 与勝	12時	内間公民館
1/24(土) 那覇	13時	船員会館
1/25(日) 小禄3支部合同	12時	JA小禄支店
1/25(日) 豊見城ブロック	12時30分	JAとみえーる
1/25(日) 沖縄がんじゅう	18時	美里ハウス
1/25(日) 石川	12時	石川保健相談センター
1/30(金) 沖縄がじゅまる	18時	沖縄社会福祉センター
2/7(土) 南風原・与那原・知念合同	18時	山川集落センター
2/7(土) 那覇南	12時	レストラン・エンジェル
2/8(日) うるま具志川北支部・南支部	18時	うるみん

※参加費などのお問い合わせは、沖縄医療生協 組織部(098-850-9004)、または生協だより新春号を確認してください。お近くの会場にぜひご参加ください

病院の活動状況 <11月度>

- ・外来一日平均患者数:590人(前年同月比 -29人)
- ・入院一日平均患者数:242人(前年同月比 -15人)
- ・組合員利用率:57.3%(前年比 +0.4%)

受動喫煙も有害です

産婦人科



沖縄県の喫煙率は、平成23年度は男性30.6%、女性7.8%で平成18年に比べて男性は減少、女性は横ばいとなっています。妊

娠中の喫煙率は、平成18年の87%から平成23年は46%と減少したと報告されています。しかし、昨年から今年にかけて当院で分娩された方の喫煙率を調査すると、妊娠初期の時点で喫煙されている女性が30%、妊娠中も喫煙を継続している女性が13%と高い状況でした。また妊婦さんの家族に喫煙者がいる割合が51%にものぼっていました。

家族の中に喫煙者がいる場合、タバコを吸わない人がタバコの煙の混ざった空気を吸われる『受動喫煙』がおこり、様々な健康被害を引き起こします。直接煙を吸い込まなくても、喫煙者の呼気や衣服、喫煙の行われていた室内・車内にはホルムアルデヒドやベンゼンといった有害化学物質が含まれ、化学物質過敏症など重篤な疾患を発症させるおそれがあります。喫煙することで妊婦さん自身に重篤な合併症を生じるおそれがあります。胎児は胎内で受動喫煙を受けている状態で、しかも一生涯重篤な影響を受けてしまいます。妊娠初期に喫煙していると、生まれた子は学童期の肥満や成人になってから糖尿病になるリスクが増します。妊娠中に喫煙することで、子どもの注意欠陥多動障害のリスク増加、知能指数低下と関連しているという報告が増えています。出生後に受動喫煙環境があると、小児白血病・リンパ腫・脳腫瘍・気管支炎・肺炎・中耳炎・気管支喘息など様々な病気になるリスクが増します。

このように、受動喫煙も大変有害なのです。ごどもや妊婦さんがいるご家庭は、是非タバコとの関係を見直してみましよう。

産婦人科 嘉陽真美

かりゆし会試食会

12月13日、恒例のかりゆし会お正月料理試食会があり、29名が参加しました。

料理は、彩、味も良く工夫次第で満足できる料理が作れるんだと毎回感心します。また、担当栄養士が、患者さんのテーブルを1つ1つ回って質問を聞きアドバイスできるいい機会となっています。

照屋先生からは、糖尿病合併症の1つ腎症について講義があり早期発見のため検査を受けること、治療の基本は血糖・血圧コントロールであるとのお話がありました。おいしい食事を召し上がるお正月も、油断しないで血糖値が上がり過ぎないようにしていただきたいと感じました。皆さん、久しぶりに会う患者会仲間との再会、新たな友人もできたと、笑顔で帰っていかれました。

1階外来 金城清美



生化学自動分析装置・分注装置導入しました

11月下旬～12月初旬にかけて、検査室で使用する生化学自動分析装置の入れ換えが行われました。入れ換え時には、検査室スタッフだけでなく関係部署のスタッフの協力もあり、滞りなく作業が行われました。この場を借りて感謝申し上げます。



新しく搬入した装置は、生化学自動分析装置の日立LAboSPECT008と006の2台、採血した検体を検査分野ごとに分注する検体前処理分注装置LabFLEX2600の計3台です。現在、LAboSPECT008と006の2台は稼働状態にあり、前装置よりも処理能力が向上し、外来の患者様の待ち時間の短縮に繋がり、メンテナンスや試薬交換時における作業の負担も軽減されるかと思えます。分注装置は、年内中の稼働を目指して対応中です。日々の臨床検査において、より迅速で正確な検査値の提出に貢献できるよう頑張っていきたいと思えます。

検査室 吉野仁高



▲ヤンバルダキ

とよみ生協病院
事務課長 金城稲子

60～120年で開花後は一斉に枯れるという。沖縄の身近な竹というとホウライチク？ ホテイチク(チンブクダキ)、リュウキュウチク(ヤンバルダキ)だろうか。ホウライチクは10年以上も前に地滑り防止用として植えたのだが、繁茂しすぎて業者に伐採してもらった。枝と枝が絡み付いて離れず、1畳を処理するのに1日がかりだった。チンブクダキはしなやかで折れないので子ども頃、悪ガキどもが魚釣り用の竿にするために探し回っていた。ヤンバルダキは名の通りやんばるにしか自生しない。母に聞くと昔はトマトやマメの支柱用には欠かせないものでやんばるまで買いに行ったとのこと。竹の開花周期は



虹の箱とは患者さまの声を医療活動に反映させていくための投書箱です。

投書

受付の方の対応が業務的で親切に感じません。いつも忙しそうに話かけづらいし、話かけても無愛想です。

回答

ご意見ありがとうございます。不愉快な思いをさせてしまい、申し訳ございません。忙しい時間帯であり、職員の対応も目先の業務に追われ、患者様への気遣いが行き届いていませんでした。今後は、患者様に気配りできる様に職員教育に努めて参ります。

医事課 大城真也

季節の挿絵



今年もよろしく

画・内科医 上原和博

おきなわの自然

タケ

おめでたい動物と言えば鶴亀、植物は松竹梅である。松と竹は常緑で不老長寿に つながり、梅はほかの花に先 駆けて冬に花を咲かせるこ

とから慶事に用いられるようになった。その中で私が好きな植物は竹である。竹は節目正しく真っすぐに伸び、筍から2、3日で人の背丈と同じ高さになる程成長が早い。そして最も庶民的な植物である。シフトランで松竹梅のメニューを選ぶ時、ほとんどの人は竹を選ぶという。松は高価だし、梅は貧乏くさいというところで竹にしようとした。